

# 衆議院農林水産委員会ニュース

平成 29. 12. 5 第 195 回国会第 4 号

12 月 5 日（火）、第 4 回の委員会が開かれました。

## 1 競馬法の一部を改正する法律案（内閣提出第 8 号）

- ・齋藤農林水産大臣、磯崎農林水産副大臣、野中農林水産大臣政務官及び政府参考人に対し質疑を行い、質疑を終局しました。
- ・採決を行った結果、全会一致をもって原案のとおり可決すべきものと決しました。  
（賛成一自民、立憲、希望、公明、無会、共産、維新）
- ・鈴木憲和君外 5 名（自民、立憲、希望、公明、無会、維新）から提出された附帯決議案について、亀井亜紀子君（立憲）から趣旨説明を聴取しました。
- ・採決を行った結果、全会一致をもってこれを付することに決しました。  
（賛成一自民、立憲、希望、公明、無会、共産、維新）

（質疑者及び主な質疑内容）

### 齋藤洋明君（自民）

- ・地方競馬全国協会はなぜ必要なのか。
- ・地方競馬の経営状況を農林水産省はどのように考えているのか。
- ・地方競馬と中央競馬の勝馬投票券の相互発売は、地方競馬の経営にどの程度貢献しているのか。

### 佐藤英道君（公明）

- ・地方競馬が構成元の地方公共団体に収益金を配分するのみならず地方公共団体金融機構にも納付金を納付していることについて理解を広げていくべきではないか。
- ・本改正案により地方競馬がどのように振興されるのか。
- ・ばんえい競馬の振興に向け、農林水産省はどのように取り組んでいくのか。

### 神谷裕君（立憲）

- ・地方競馬の累積赤字解消に向け、国として更なる支援を実施できないか。
- ・地方競馬の施設の耐震化や老朽化への対応について、どのように取り組んでいくのか。
- ・TPP11 協定等における軽種馬の関税撤廃に向けた対策の必要性をどのように考えるか。

### 山岡達丸君（希望）

- ・地方競馬の意義について農林水産大臣はどのように認識しているか。
- ・地方競馬の振興のため、中央競馬との交流競走の機会を

拡大すべきではないか。

- ・門別競馬場において、競馬と競走馬の生産現場との交流を深める取組を行うことについて農林水産大臣の見解を伺いたい。

### 金子恵美君（無会）

- ・福島競馬場と観光との連携に対する支援について、農林水産大臣の見解を伺いたい。
- ・地方競馬への支援措置を延長することの意義について、農林水産大臣の見解を伺いたい。
- ・馬専門の質の高い獣医師を確保することの重要性について、農林水産大臣の見解を伺いたい。

### 田村貴昭君（共産）

- ・本改正案による支援措置の延長期間終了後の地方競馬の経営展望について、農林水産省の見解を伺いたい。
- ・馬産地振興への支援を行うことについての農林水産大臣の所見を伺いたい。
- ・電話やインターネットによる勝馬投票券の売上げが増加傾向にある現状への農林水産大臣の見解を伺いたい。

### 串田誠一君（維新）

- ・地方競馬から有力馬を生み出すためにどのような支援策が行われているのか。
- ・地方競馬により地域を活性化させるためにどのような支援策が行われているのか。
- ・日本中央競馬会が納めている国庫納付金の一部を地方競馬の活性化のために使用することの是非について、農林

水産省の見解を伺いたい。